花爛漫

校訓
鍛英自錬知律

宇城市立三角中学校
学校新聞
平成30年10月31日
編集代表
校長　大槻　晋

平成30年度　三角中学校

文化祭

10月14日（日）に文化祭が開催されました。劇や合唱など様々な発表の一つ一つの質が高く、すばらしいものになりました。取り組む時間が限られている中、各学年や学級その他の集団での絆も深まり、思い出に残る一日となりました。

以下、生徒の感想を載せましたのでご覧下さい。

合唱コンクール

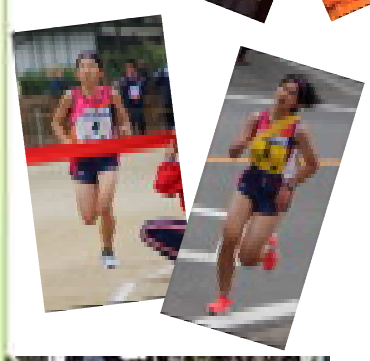
各学級とも熱心に練習に励み、本番ではすてきなハーモニーを響かせてくれました。最優秀の三年一組は、来たる十一月十六日（金）に宇土市民会館で開催される「宇城地区中学校音楽会」への出場が決定しました。

3年1組

2年1組

2年2組

1年1組



三年　三角啓彰

合唱の練習が始まった頃は皆がバラバラで自分も歌うことに関して自信を持てていなかったけれど、昼休みや放課後など自分たちが使える時間を探し練習を積み重ねることで本番では自分の思うように歌うことができたのでよかったです。このような経験ができて、努力をすればかわれるということを学びました。私たち三年生はこれから受験という自分の将来に関わる大事なことがあります。努力しないと自分の夢は達成できないので、自分がきつい時や苦しい時あきらめずに受験まで最大限に努力することで第一志望の学校に合格できるように頑張りたいです。さらにその先の人生においても、悔いのない生き方をしていければと思います。

三年　村嶋愛莉

合唱の練習をしていて女子が男子を注意しているときに皆が真剣に話を聞いていたので、本番も皆で頑張っていこうと思いました。はじめは皆がバラバラで本当に優勝できるのかと不安でしたが、練習を重ねるにつれてだんだんそろうようになってきたので、皆が本当に成長できた文化祭だと思いました。また、龍驤太鼓の取組では手にまめを作ったりしている人もいたけれど、誰も途中であきらめずに本番で一番良い演奏ができたので、文化祭で学んだことをいかしてこれからの学校生活を充実したものにしていきたいです。

これから受験勉強に本格的に取り組んでいかなければいけないので、クラスの人たちと協力して自分の学力を高められるように頑張りたいです。そして、生徒同士でアドバイスなどをしあって、自分にあった高校を決めていきたいです。

文化祭当日は保護者の皆様やたくさんの地域の方々にもご参加いただき、生徒たちへの温かい声援をありがとうございました。また、アンケートにも協力いただき、建設的なご意見もたくさん頂戴しました。今後の参考にしていきたいと思います。

《各種コンクール・大会等》

○宇城中体連駅伝競走大会　女子の部　第三位
　一年　平田　愛夢
○宇城科学展　県出展
　二年　冨田　桜未
○宇城発明工夫展　特選
　二年　平原　萌楓
　一年　佐藤　莉來　優賞
　二年　一村　阿依　優賞
　二年　山内　真伍　優賞
　二年　前田　虎之介　優賞
　二年　遠山　浩盛　優賞
　二年　新野　良太　優賞
　二年　天川　曜裕　優賞

≪11月の主な行事予定≫

1日(木)2日(金)　3年生第2回共通テスト
1日(木)～12日(月)　教育相談・二者面談
5日(月)　「地域ふれあい」挨拶運動
　ふるさと講話
6日(火)　生徒会改選立合演説会・投票
7日(水)　町学人研授業研究会
14日(水)15日(木)　後期中間テスト
16日(金)　宇城地区中学校音楽会
19日(月)～22日(木)　自由参観週間
22日(木)　3年生入試説明会
29日(木)　避難訓練
30日(金)　1,2年生授業参観・学年懇談
　校内駅伝ロードレース大会

激走の勇

宇城中体連駅伝競走大会
十月十九日（金）於豊野～小川

ここまで「チーム三角」として三年生を中心に取り組んできた陸上競技。今回の宇城中体連駅伝競走大会が三年生にとっては最後の檜舞台です。これまでの取組の中で、三年生はその責任を全うしようという気持ちで、後輩は三年生に必死についてい行く形で、そしていつしか「三年生のために」という強い気持ちへと進化を遂げ、共に前進してきました。大会当日それぞれの区間を任された選手の顔つきを見たとき一様に緊張と不安は当然のこと、それ以上に、共にこれまでやってきたという確かな自信もみなぎっていたように映りました。三角中学校は、先の陸上大会の時もそうですが、他の大きな学校と違って三年生と一，二年生が協力して初めて成り立つという趣があります。だからこそ、先輩から後輩へ「チーム三角」の魂を確実にリレーしていくという伝統が息づいているように思います。それがエネルギーとなって本番は最高のパフォーマンスを出し切れるという結果につながっているのだと思います。競技を終えた後、学年の垣根を越え、互いの健闘を讃え合っている生徒たちの笑顔を見たとき、これが三角中の強みであり誇りでもあると思いました。

ここまで先輩からの伝統を確実に繋いでくれた三年生のみなさん、本当にありがとう。そしてお疲れ様でした。あとは自分自身のための戦い」に集中して下さい。

十一月には生徒会役員改選も迫っています。新旧交代の時期は確実にやってきています。次は待ったなしの一，二年生の番ですね。